

 益 田 市
令和2年12月1日
報道発表資料

担当課	美都総合支所地域振興課
担当者	吉田 眞由美
電話番号	0856-52-2312
FAX番号	0856-52-2190
E-mail	mayumi-yoshida@city.masuda.lg.jp

令和2年度中国地域歯科管理学会学術大会 口演発表について

●概要

美都地域では、昨年度から高齢者の生活支援ネットワーク「もっと・ずっと・元気に暮らそうツアー」を月1回実施しています。これは、美都地域にある資源を活用し、バランス良い食の提供と買物手段の確保、コミュニケーションの場と自らの健康観を高める機会を提供し、高齢者の生活支援と介護予防（フレイル対策）を進めることを目的としています。

この度、令和2年11月1日（日）開催、中国地域歯科管理学会学術大会において、美都地域で開業されておられる澄川歯科医師が本事業の取組成果を「地域資源を活用したフレイル対策についての考察—高齢化率50%益田市美都町の取組み—」として、口演発表をされましたので情報提供します。

*発表資料は別紙のとおり

●その他

- ・もっと・ずっと・元気に暮らそうツアーに関する問合せ先

美都総合支所 地域振興課 吉田眞由美

電話 0856-52-2312

E-mail mayumi-yoshida@city.masuda.lg.jp

- ・学術大会 口演発表に関する問合せ先

島根県歯科医師会 医療管理部 常任委員 澄川裕之

E-mail satoyamasyugi@maro-v.jp

地域資源を活用したフレイル対策についての考察
－ 高齢化率 50%益田市美都町の取組み －

○澄川裕之 朝比奈 圭 藤江 徹 前田憲邦 角 篤 末森一彦
島根県歯科医師会 医療管理部

高齢化率 50%の島根県益田市美都町では、既存の地域資源である「美都学校給食調理場」を活用したフレイル対策を益田市美都総合支所地域振興課（市長：山本浩章）が企画し行っている。演者も微力ながら、歯科専門職（歯科医師会）の立場で本事業の立ち上げから参加させていただいている。

この事業は、高齢者の社会参加を促し健康寿命の延伸を目指すものであるが、主には「①バランスの良い食の提供、②健康に関する情報提供、③買物支援」といった事業内容である。加えて、参加者には感想を含めたアンケートと NSI 法を用いた栄養スクリーニングテストを行っている。

フレイルは病気や老化などによる影響で、心身の活力を含む生活機能が低下し、将来要介護状態となる可能性が高い状態である。したがって「フレイル予防」をすることは、要介護状態の予防を意味しており、従来の介護予防をさらに進めた考え方といえる。

一方で、プレフレイルであるオーラルフレイルは、「噛む」「飲み込む」「話す」などの口腔機能が加齢などにより衰えることが原因となる。口腔機能の衰えは、食欲の低下、さらには全身の機能低下、フレイルへと進み要介護状態へとつながる可能性がある。フレイル対策として、オーラルフレイル予防が効果的であることは言うまでもない。

益田市美都町での本事業においても、全身のフレイルのみに着目するのではなく、オーラルフレイルについても対策を図っていくことが、歯科専門職が参加している意義であると思われる。

演者はこれまで、島根県歯科医師会医療管理部の調査研究で中山間地域における歯科医療需給問題に携わってきたが、この問題への取組みは自身のライフワークであると考えている。中山間地域の医療を守るうえで、歯科医療が継続される仕組みを作ることは最も重要であるが、歯科保健活動による住民の健康意識への醸成、特に高齢者のオーラルフレイル予防を確立することは、医療資源の乏しい中山間地域において、より重要な取組みになってくるとと思われる。

本口演発表では、事業を開始しておよそ 1 年が経つことから、これまでの活動と成果、今後の展望について考察を交えてご報告をし、また、会員の先生方からのご意見ご助言を賜り本事業の発展に努めたいと考えている。